

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	1
担当課	部課等名	上下水道局水道課	
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 4 2 7 0	
件 名		原水R 7 第 1 2 号 高城第 1 配水池配水流量計修繕	
業務等の内容		高城第 1 配水池の配水流量計が、落雷により故障し配水量の計測が不能となったため、修繕により機能回復を図るもの。	
契約の相手方	所在地	宮崎県宮崎市東大淀二丁目 3 番 4 4 号	
	名 称	南九州向洋電機株式会社 宮崎支店	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当	
		上記事業者は、当該流量計（製造会社：日本ハイコン株式会社）について宮崎県内で唯一の取扱代理店である。 本修繕の履行には専門的知識や経験を有し、更には当該流量計（多電極挿入型電磁流量計）の仕組みや各種パラメータの設定方法等を熟知していることが必要不可欠である。仮に、他の事業者が本修繕を請け負った場合、確実な履行や製造会社の保証が受けられず、本修繕の目的を達成することができないおそれがある。 以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。	
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 2 日	
契約金額		1, 133, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	2
担当課	部課等名	上下水道局水道課	
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 4 2 7 0	
件 名		原水R 7 第 1 1 号 水道課監視ロガーシステム保守点検等業務委託	
業務等の内容		監視ロガーシステムの保守点検を行うもの。	
契約の相手方	所在地	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 8 － 3 3 サウスコア 7 F	
	名 称	株式会社ネットワーク・コーポレーション	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当	
		<p>水道課監視ロガーシステム(以下「ロガーシステム」という。)は、水道課全浄水場系統の状態を 2 4 時間リアルタイムに監視する専用ソフト等で構成されたシステムであり、上記事業者が設置及び導入したものである。</p> <p>ロガーシステム及び付帯設備を含めた点検を実施するためには、構成機器の専門的知識及び保守業務の豊富な経験が必要とされる。</p> <p>この点、上記事業者はロガーシステム設置時の施工事業者であり同システムについて熟知している。また、継続して保守業務を実施しており豊富な経験がある。</p> <p>仮に、本業務を他の事業者が請け負った場合、確実な履行及び動作保証が受けられず、目的を達成できない恐れがある。</p> <p>以上の理由により、上記事業者でなければ、本業務の適切かつ確実な遂行が期待できないことから、同事業者と随意契約するものである。</p>	
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 3 日	
契約金額		2, 783, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	3
担当課	部課等名	上下水道局下水道課		
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 5 9 2 1		
物品の名称		都城市下水道設備台帳		
物品の詳細		下水道課で使用している設備台帳（サーバー側パソコン及びクライアント側パソコン）を購入するもの。		
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市姫城町30街区7号		
	名 称	パソコンプラザ都城株式会社		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当		
		<p>都城市下水道課では、下水処理場に設置している機械設備や電気設備などの情報を管理するため、設備台帳（台帳管理が可能な機能を有するサーバー側パソコン及びそれに対応したクライアント側パソコンなどで構成される。以下、「設備台帳」という。）を導入している。</p> <p>設備台帳の納入について対応可能であるか、都城市内に本店または営業所を有する事業者問合せたところ、既存システムの納入事業者である上記事業者のみが対応可能であった。</p> <p>設備台帳納入後の運用については、納入した事業者でなければメンテナンスやトラブルの適切な対応ができないため、トラブルが発生した際の緊急的な対応が必要であることを考慮した場合、市内事業者へ発注することが望ましい。</p> <p>また、更新に当たっては、既存の設備台帳から新設備台帳へデータを移行する必要がある、既存の設備台帳について熟知している上記事業者であれば、本案件を確実に履行できる。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。</p>		
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 1 0 日		
契約金額		6, 600, 000 円		

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	4
担当課	部課等名	上下水道局下水道課		
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 5 9 2 1		
件 名		公共処理場 R 7 第 2 0 号 都城浄化センター分配槽自動除塵機修繕		
業務等の内容		都城浄化センターの分配槽に設置されている除塵機が故障しているため、これを修繕するもの		
契約の相手方	所在地	福岡県福岡市中央区荒戸二丁目 1 番 5 号		
	名 称	月島 J F E アクアソリューション株式会社 福岡支店		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当		
		<p>都城浄化センターの分配槽は、流入する汚水のし渣物などを除去する目的で自動除塵機を設置している。自動除塵機が正常に稼動していない場合、分配槽に流入するし渣物などを除去することができず、後段の水処理設備で目詰まりを起こすなど水質処理に影響を及ぼすため、早急な修繕が必要である。</p> <p>当該機器は分配槽の構造・機能に連動した特殊製品であること、また、単純な部品の交換ではなく、歪みが生じた部品の矯正・調整作業が必須であることから、当該機器を設計・設置した上記事業者でなければ確実な履行ができない。また、仮に他の事業者が本修繕を行った場合、修繕後の性能保障が得られないおそれがある。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約するものである。</p>		
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 1 0 日		
契約金額		4, 455, 000 円		

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	5
担当課	部課等名	上下水道局水道課		
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 4 2 7 0		
件 名		原水R 7 第 1 3 号 川東浄水場3号送水ポンプ修繕		
業務等の内容		3号送水ポンプのグラント部水漏れ調整不能及びベアリングの異音が発生していることから、当該送水ポンプの消耗部品等の交換及び機器調整等を実施し、機能の回復を図るもの。		
契約の相手方	所在地	宮崎県宮崎市花ヶ島町観音免 9 5 3 番地 1		
	名 称	株式会社九州日立宮崎支社		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当		
		<p>本件は、川東浄水場3号送水ポンプのグラント部水漏れ調整不能及びベアリングの異音が発生していることから、当該送水ポンプの消耗部品等の交換及び機器調整等を実施し、機能の回復を図る修繕である。</p> <p>川東浄水場は、本市において基幹浄水場であり、当該送水ポンプは川東浄水場から母智丘配水池へ送水するためのポンプである。そのため、的確な修繕が行われないと、市民生活に多大な影響が及ぶ。</p> <p>上記事業者は、当該送水ポンプのメーカーであり、専門的知識や経験を有し、さらには川東浄水場の設備を熟知している。</p> <p>仮に、本業務を他の業者が請け負った場合、確実な履行及びメーカー保証が受けられない可能性がある。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。</p>		
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 2 2 日		
契約金額		3, 520, 000 円		

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	6
担当課	部課等名	上下水道局水道課	
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 4 2 7 0	
工事名		簡建山之口 R 7 第 6 号 国道 2 6 9 号（麓工区）配水管布設工事	
工事概要		本工事は、都城土木事務所発注の道路改良工事に伴い、S38VP φ 75をPE φ 100 及びPE φ 75、S38VP φ 25をPE φ 50へ布設替えする配水管工事である。	
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市金田町 8 7 番地 1	
	名 称	有限会社木藤建設	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 8 号該当	
		<p>本件は、9月12日に一般競争入札及び9月26日に指名競争入札を執行したが、全者辞退により入札不調に終わったものである。</p> <p>本工事は、都城土木事務所発注の国道 2 6 9 号麓工区道路改良工事に伴い、支障となる水道管を移設する工事である。</p> <p>当該路線は山之口町の中心部に位置し、約9500台/日の交通量があり、交通量の多い路線である。そのため、規制が長期化すると市民生活に多大な支障を与える恐れがあることから、工期の短縮及び改良工事と連動した安全対策が必要である。</p> <p>この点、上記事業者は、都城土木事務所発注の道路改良工事を受注しており、水道管布設工事の施工実績がある。また、履行可能であると確認がとれているため、工期の短縮及び改良工事と連動した、より安全な対策が可能である。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。</p>	
契約締結日		令和 7 年 1 0 月 3 1 日	
工事請負金額		22, 506, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	7
担当課	部課等名	上下水道局下水道課		
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 5 9 2 1		
件 名		都城浄化センター再資源化物売却		
業務等の内容		都城浄化センターの更新工事で発生した再資源化物（ステンレス、鉄）の売却を行うもの。		
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市都北町 4 8 7 8 番地		
	名 称	株式会社エース金属		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 8 号該当		
		上記案件について、2 者を指名し競争入札を執行したところ、1 回目の入札では落札者がなく、2 回目の入札においては、上記事業者以外の 1 者が辞退したことから不落随意契約によることとした。 入札参加業者のうち、見積合せ参加を希望した者は、上記事業者のみであったため、同事業者から見積書を徴し、随意契約するものである。		
契約締結日		令和 7 年 1 1 月 6 日		
契約金額		2, 536, 550 円		

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	8
担当課	部課等名	上下水道局下水道課	
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 5 9 2 1	
件 名		公共処理場 R 7 第 1 9 号 中央終末処理場汚泥脱水機コンベアライナー修繕	
業務等の内容		中央終末処理場に設置されている汚泥脱水機コンベアライナーの修繕を行うもの	
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市早鈴町 1 9 街区 1 0 号 サイレントビル 2 階	
	名 称	株式会社西村管理	
契約の相手方の選定理由		<p>地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当</p> <p>本修繕は、中央終末処理場における汚泥脱水機コンベアライナー修繕を行うものである。</p> <p>現在、コンベアライナーは摩耗が進行しているため、突発的な設備停止のおそれがある。当該設備が停止した場合、汚泥脱水の工程全体が停止し、正常な下水処理が出来なくなるため、コンベアライナーの部品を交換し、汚泥脱水の工程を正常に維持する必要がある。</p> <p>本業務の履行にあたっては、汚泥脱水工程を長時間止めての修繕が不可能なため、処理工程を調整しながらの作業を行う必要がある。</p> <p>この点に関して、上記事業者は、当該処理場の包括的維持管理業務委託を受託している唯一の事業者であり、処理工程を把握しており、設備及び機器の構造や運転管理についても十分に熟知している。</p> <p>以上の理由により、処理工程に影響なく、安全で早急な履行が可能である上記事業者と随意契約するものである。</p>	
契約締結日		令和 7 年 1 1 月 7 日	
契約金額		3, 215, 300 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	9
担当課	部課等名	上下水道局水道課	
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 4 2 7 0	
件 名		原水R 7 第 8 号 川東浄水場外計装機器点検調整業務委託	
業務等の内容		上水道施設計装機器の点検調整等業務を委託するもの。	
契約の相手方	所在地	宮崎県宮崎市下北方町垣下1番地5	
	名 称	株式会社マエムラ電設	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 8 号該当	
		上記案件について、18者を指名し、事前辞退13者を除く、全 5 者で競争入札を執行したところ、1 回目入札では落札者がなく、2 回目入札においては、上記事業者以外の 4 者が辞退したことから不落随意契約によることとした。 入札参加業者のうち、見積合せ参加を希望した者は、上記事業者のみであったため、同事業者から見積書を徴し、随意契約するものである。	
契約締結日		令和 7 年 1 1 月 2 0 日	
契約金額		15, 400, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	10
担当課	部課等名	上下水道局下水道課		
	電話番号	0 9 8 6 － 2 3 － 5 9 2 1		
件 名		公共ポンプR 7 第 2 0 号 甲斐元ポンプ場非常用発電機修繕		
業務等の内容		甲斐元ポンプ場に設置されている非常用発電機について、点検に合わせて部品の取替え修繕を行なうもの。		
契約の相手方	所在地	宮崎県宮崎市花ヶ島町観音免 9 5 3 番地 1		
	名 称	株式会社九州日立宮崎支社		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当		
		<p>当該非常用発電機は、大雨等の緊急時に内水を河川へ強制排水するポンプ場の電力を賄う重要な設備である。</p> <p>当該設備が故障した場合、緊急時に排水ができず、周辺地区への浸水被害を引き起こす可能性があるため、予防保全による交換修繕や定期的な点検整備が不可欠である。</p> <p>本業務は、発電機の点検整備に併せて部品及び消耗品の交換を行なうものであり、当該発電機のメーカーである上記事業者でなければ確実な履行が期待できない。また、仮に他の事業者が本業務を行った場合、発電設備の性能保障が得られないおそれがある。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。</p>		
契約締結日		令和 7 年 1 1 月 2 6 日		
契約金額		2, 860, 000 円		

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	11
担当課	部課等名	上下水道局水道課	
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 4 2 7 0	
工事名		建設R 7 第 4 0 号 法定外道路 配水管布設工事	
工事概要		本工事は、給水申請に伴う小口径配水管布設工事である。	
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市山田町山田 3 3 3 0 番地の 1	
	名 称	稲元建設株式会社	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 5 号該当	
		<p>本件は、給水申請箇所の前道路に配水管が布設されていない場合に、新設配水管を給水申請箇所まで布設する工事である。</p> <p>本布設工事は、本来、「建設R7第16号 小口径配水管布設工事（総合支所管内R7-2工区）」「建設R7第36号 谷六・中堀線外3件 配水管布設工事」にて発注予定だったが、上記案件は、令和 7 年 6 月 27 日から令和 7 年 11 月 7 日にかけて執行された指名競争入札にて、全者辞退により入札不調となった。</p> <p>今後、再度の指名競争入札を執行した場合、公告期間、入札手続き等により、さらに 1 ～ 2 ヶ月の期間を要するが、本件の申請箇所に関しては、令和 8 年 2 月の給水開始日までに施工完了しなければならないため、緊急性を要し、かつ、競争入札に付する時間がない。</p> <p>そこで、申請箇所の近隣で水道工事を行っている事業者は、本件の対応可否を確認したところ、対応できる事業者はいなかった。</p> <p>上記事業者は、今年度、総合支所管内の水道工事を受注しており、豊富な施工実績と高い技術力を有している。また、現在の手持ち工事が令和 7 年 12 月上旬に竣工予定であり、令和 8 年 2 月の給水開始日までに本工事を確実に完了できるとの確認がとれている。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものである。</p>	
契約締結日		令和 7 年 1 2 月 1 6 日	
工事請負金額		2, 134, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

		番号	12
担当課	部課等名	上下水道局下水道課	
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 5 9 2 1	
件 名		公共処理場 R 7 第 2 2 号 中央終末処理場脱水棟直流電源装置雷害修繕	
業務等の内容		中央終末処理場の脱水棟直流電源装置が落雷により故障したため修繕を行うもの。	
契約の相手方	所在地	福岡県福岡市博多区上牟田一丁目17番1号	
	名 称	三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 九州本部	
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 2 号該当	
		<p>令和 7 年 8 月 1 4 日の落雷により、制御機器の電源である脱水棟直流電源装置に故障が発生し、一部の設備において自動運転が出来ない状況となっている。</p> <p>現在は、応急的に手動運転等で汚泥処理を継続しているが、市民生活に直結する重要な施設であり、早急な修繕が必要であるため、上記事業者に故障箇所及び落雷の影響範囲について調査を依頼し、11月末に回答があった。</p> <p>本修繕は、部品交換に伴うメーカー独自の調整が必要であり、当該設備を設置した三菱電機と同グループである上記事業者でなければ確実な施工ができない。</p> <p>また、仮に他の事業者が本修繕を行った場合、性能保証が得られないおそれがある。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約をするものである。</p>	
契約締結日		令和 7 年 1 2 月 2 4 日	
契約金額		10, 252, 000 円	

令和 7 年度 随意契約理由書

			番号	13
担当課	部課等名	上下水道局水道課		
	電話番号	0 9 8 6 - 2 3 - 4 2 7 0		
工事名		建設R 7 第 3 9 号 町倉・西之原線 配水管布設工事		
工事概要		本工事は、九州旅客鉄道株式会社発注の J R 吉都線（割付踏切道）軌道敷水道施設横断推進工事に伴い、踏切道前後の老朽化している水道管の更新工事である。		
契約の相手方	所在地	宮崎県都城市山田町山田 4 3 1 2 番地 1		
	名 称	株式会社石原工業		
契約の相手方の選定理由		地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項第 6 号該当		
		<p>本工事は、九州旅客鉄道株式会社発注の J R 吉都線（割付踏切道）軌道敷水道施設横断推進工事に伴い、踏切道前後の老朽化している水道管の更新工事を行うものである。</p> <p>本工事の施工箇所は割付踏切道前後の市道_町倉・西之原線であり、この市道には霞原配水池から前田地区へ配水する唯一の水道管が通っている。そのため、切替時の断水等の影響が前田地区全体に及ぶ恐れがあることから、工期の短縮及び軌道敷水道施設横断推進工事と連動し切替回数を減らす必要がある。</p> <p>上記事業者は、九州旅客鉄道株式会社発注の軌道敷水道施設横断推進工事の配水管挿入工事を請け負っており、本件履行可能であると確認が取れているため、工期の短縮及び軌道横断工事と連動し切替回数の減少が可能である。</p> <p>以上の理由により、上記事業者と随意契約するものとする。</p>		
契約締結日		令和 7 年 1 2 月 2 5 日		
工事請負金額		9, 130, 000 円		